

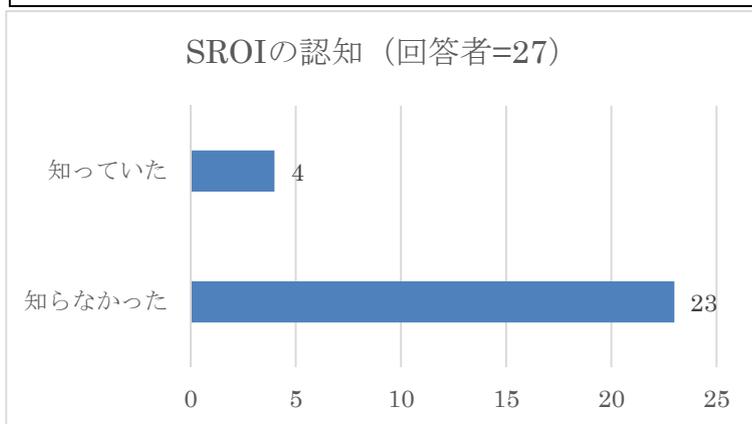
## 九州講習会アンケート結果

当委員会では、平成30年10月の九州講習会において、「社会資本整備事業における参加型の新たな技術と役割」に関する研究報告を行い、SROI（社会的投資収益率）の業務への活用可能性やまちづくり等の資金調達方法などについてアンケート調査を実施しました。以下にその概要を示します。

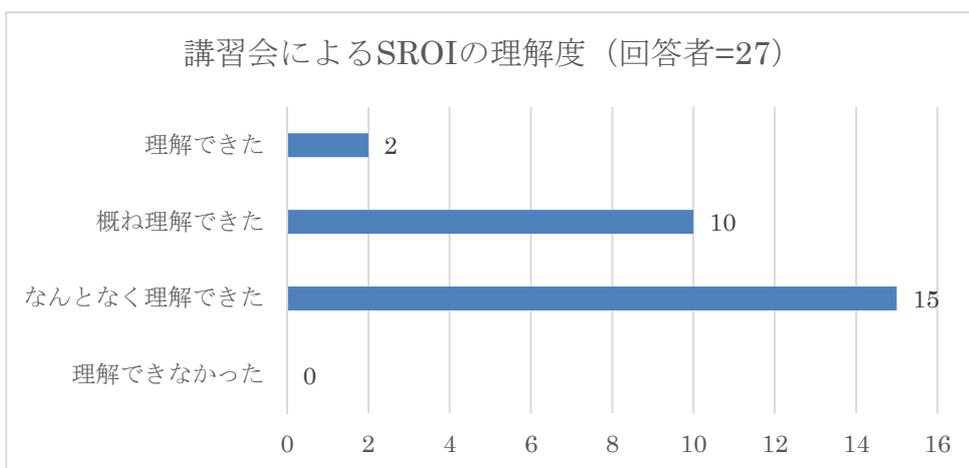
### <アンケート集計結果の概要>

アンケート回答者数：27名

<b>設問</b>	SROIについて、以前からご存知でしたか。
回答者27名のうち、23名が「知らなかった」という回答であり、SROIの認知度は高くない。	



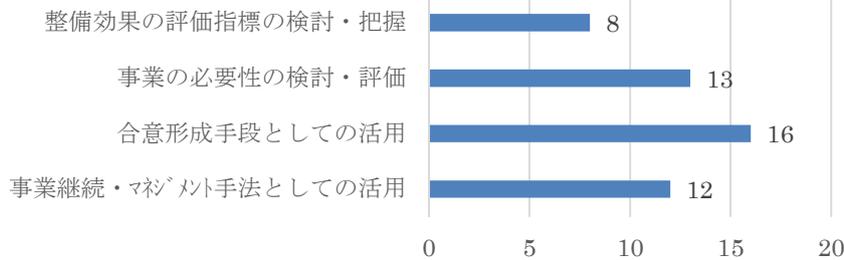
<b>設問</b>	本日の講習会によって、SROIの概念について理解できましたか。
SROIの概念について、「理解できなかった」と答えた人はいなかった。「概ね理解できた」、「なんとなく理解できた」と回答した人が多かった。	



**設問** SROIは主にどのような場面で活用可能とお考えでしょうか(複数可)

活用可能と考えられる場面は、「合意形成手段としての活用」、「事業の必要性の検討・評価」、「事業継続・マネジメント手法としての活用」、「整備効果の評価指標の検討・把握」等であった。

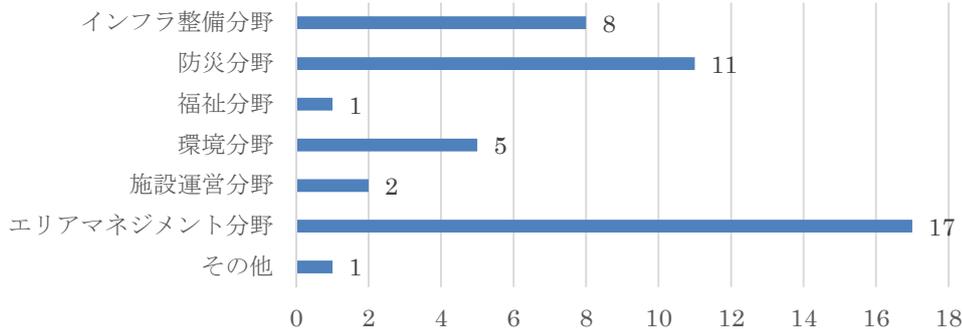
SROIの活用場面 (回答者=27、複数回答あり)



**設問** 今後の参加型計画の展開分野として、どの分野に着目あるいは興味がありますか(複数可)

今後の参加型計画の展開について注目されているのは、「エリアマネジメント」、「防災」、「インフラ整備」、「環境」等であった。

参加型計画の展開分野 (回答者=27、複数回答あり)



**設問** まちづくり等の資金調達方法として、何に着目あるいは興味がありますか(複数可)

資金調達方法として注目されているのは、「PFI/PPP」、「ICO」、「税金 (+補助金・交付金)」等であった。

資金調達方法 (回答者=27、複数回答あり)

